

松支図書館だより10月号

平成27年10月1日

熊本県立松橋支援学校図書館発行

10月は神無月。日本各地の神様が島根県の出雲大社に集まるため、土地の神様がいなくなることから「神無月」になったといわれています。さて本校では、校庭のあちこちで彼岸花が咲き、涼やかな風が吹き抜けています。少しずつ秋の深まりを感じながら高等部普通科・専門学科のみなさんは、実習や体験学習が始まります。自分の将来をしっかりと見据えて、夢に向かって頑張ってもらいたいものです。また、中学部は待ちに待った修学旅行、小学部は遠足が予定されています。児童生徒の皆さんにとって、心身ともに楽しみながら実り多い、秋になってくれることを願っています。

☆☆☆☆新刊本紹介☆☆☆☆

【からすのてんぷら屋さん】 かこ さとし／作

いずみがもりに「からすのぱんやさん」がありました。ちいさかった4わのこどもたちは、おおきくなってりっぱなわかものと、きれいなむすめになりました。かじでお店がやけてしまい、おちこむてんぷらやさんをはげます、心やさしいレモンちゃんのおはなし



【子どもの貧困】 阿部 彩／著

健康・学力・そして将来……。大人になっても続く、人生のスタートラインにおける「不利」OECD諸国の中で第2位という日本の貧困の現実を前に、子どもの定義、測定方法、そしてさまざまな「不利」と貧困の関係を豊富なデータをもとに検証する。貧困の世代間連鎖を断つために本当に必要な「子ども対策」とは何か？



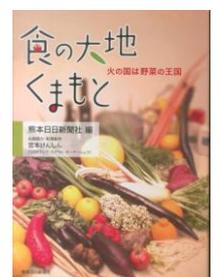
【スマホチルドレン対応マニュアル】 竹内 和雄／著

スマートフォンを手放せない子ども、「スマホチルドレン」。その存在の裏にリアル社会の「闇」が見え隠れする。この本は、現場で問題解決を試み、講演を重ねる著者とその背景や段階別対処法を探っていく。LINE株式会社・田端信太郎氏との対談も収録。手遅れになる前に一読を



【食の大地くまもと】 熊本日々新聞社発行

「熊本には全国トップクラスの品ぞろえ、おいしさを誇る野菜・果物がたくさんあることを知ってほしい」「地域で伝統ある野菜を細々とつくり続ける農業者を応援したい」—そう思いを込めて県内を駆け回った記者のレポートと、イタリアレストランのシェフのオリジナルレシピ。



☆☆☆ リレーエッセイNO43 ☆☆☆



「本を読むことで得られるもの」

『本を読むこと』について考えてみました。電車や待合室などでのちょっとした時間に、さっと本を取り出して読んでいる人を見ると、「ステキだな〜」「かっこいいな〜」と感じます。『本を読むこと』への憧れのような特別なイメージが私の中にあるのかなと思います。ですが私はというと・・・「本でも読んでみようかな」「読まなきゃ」と思いつつも、本を読むことに縁遠くなっていました。本を読む機会がグッと増えたのは、ここ1, 2年のことです。図書室の存在も大きいですし、自分自身の気持ちに少しだけ余裕が出てきたかな？なんて思ったりもしています。最近、専門書だけでなく、小説やエッセイなどいろいろなジャンルの本を手取るようになりました。読み進めるときのワクワクした気持ちや、いろいろな人の考え方や知識を得るのはとても楽しいものです。

これまで私は、以前読んだことのある本を、もう一度手に取ることはほとんどありませんでした。ですが、年齢やその時の環境、どんな気持ちで本を手取るのか、で自分自身が感じるものは全く違うのだということに最近になって気づきました。そう考えると『本を読むこと』はとても不思議だと感じます。だからこそおもしろいのですね。

ここで、最近読んだ本の中で、とても気に入った一冊を紹介します。

『夢を叶えるゾウ』

この本も、大学生の時に友人の薦めで読んだことがありました。先日、図書室でたまたま目に入り手に取りましたが、以前読んだときとは全く違ったものを感じました。これが『本を読むこと』の魅力なのかと気づかされました。

7, 8年前にテレビドラマ化もされた有名な本ですので、ご存じの方も多いかと思います。ヘンテコなゾウの神様の教えにより、自分を変えようと努力し、周りの大切なものに気づき、成功していく男性の物語です。おもしろおかしく描かれた物語ですが、自己啓発本のような深い深い教えがあり、私は読み進めるたびに「自分はどうかだろうか・・・」とドキッとしていました。笑えるエピソードの中にも、人として成長するための教えが詰まっているように感じます。特に、社会人を目前にした高校生の皆さんに、手に取ってほしい本です。

ヘンテコなゾウの神様の教え（本の中では神様からの“課題”）を少し紹介します。私はいくつか実践してみました。簡単なようですが、案外難しいものでした・・・みなさんはどうでしょう。

- | | |
|---------------------|----------------|
| ・靴をみがく | ・コンビニでお釣りを募金する |
| ・トイレ掃除をする | ・夢を楽しく想像する |
| ・決めたことを続けるための環境を作る | ・毎日、感謝する |
| ・誰か一人のいいところを見つけてホメる | |



構えずに、素直な気持ちで本を楽しむことができればいいですね。『本を読むこと』で得られるものは、自分次第だと思うようになってからはそう思って本を手に取ります。これからも『本を読むこと』を身近なこととして素直に楽しみながら、その時間を大切にしていきたいと思っています。